

【概要】

本教科では基礎物理化学で修得した熱力学の基礎的知識を発展させ、変化の自発性並びに複雑な系における物質の状態および相互変換過程を熱力学に基づき解析できるようになるために、エントロピー、ギブズエネルギーおよび化学ポテンシャルについて学ぶ。ついで平衡（化学平衡の原理、相平衡など）および溶液の性質（束一的性質など）に関する基本的知識と技能を修得する。これらは薬剤学、製剤学の基礎として薬学生が修得しておかなければならない事項であり、各項目の十分な理解修得を目的とする。

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による。